

四倉地区交流・防災拠点施設整備と連携した民間収益施設の立地可能性調査（アンケート） 事業説明資料

1 事業対象地

事業対象地は、「四倉地区市街地再生整備基本方針」として「民間活力の導入によるにぎわい拠点の形成」を目指すとして位置付けた、JR四ツ倉駅西側の工場跡地であり、教育・文化機能を有する交流・防災拠点施設及び民間収益施設の整備・導入を想定しています。



図1 事業対象地位置図（広域）※四倉地区市街地再生整備基本方針(R3.5策定)より抜粋



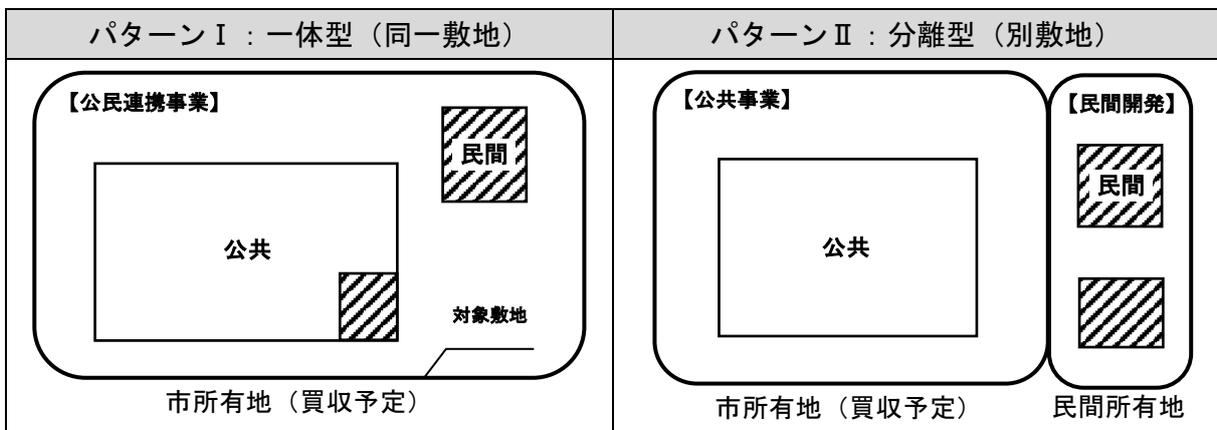
図2 事業対象地位置図（詳細）

表1 事業対象地の概要

| | |
|---------|---|
| 所在地 | 福島県いわき市四倉町字鬼越 268-2 ほか (図2のとおり) |
| 敷地面積 | 約 4.6ha |
| 現 状 | 更地 (旧工場跡地) |
| 法 規 制 | 区域区分：市街化区域、用途地域：工業地域、防火地域：指定なし 立地適正化計画：まちなか居住区域、都市機能誘導区域 |
| 建蔽率／容積率 | 60％／200％ |
| 交 通 | アクセス：JR 四ツ倉駅から徒歩2分 |

2 交流・防災拠点施設等整備の概要

(1) 敷地活用パターン (イメージ)



(2) 導入予定機能

交流・防災拠点施設は、以下の機能の導入を想定しています。

| 主な導入機能 | 延床面積等 (想定) | 備考 |
|-----------------------------------|--------------------------------|--------------------------------------|
| 学校施設 (小学校、中学校) | 約 13,000～14,000 m ² | ※現在の四倉地区内の小中学校、公民館、図書館、幼稚園、児童クラブ等を想定 |
| コミュニティ施設 (体育館、サブアリーナ、公民館、図書館等) | | |
| 幼保育施設 | | |
| 駐車場 | 約 100 台程度 | |
| 民間収益施設 | 事業者提案に応じて検討 | ※パターンⅠ：一体型で検討する場合 |

3 事業スケジュール

今年度は、公共施設再編 (学校等) を前提に、これと連動した民間収益施設の立地可能性を本調査等において把握し、敷地全体の土地利用や配置計画などを検討したうえで、地域との対話を進めながら、基本計画の策定を行う予定としています。

併せて、具体的な整備実施時期については、公共施設全体のロードマップ検討の中で、整理を進めていくこととしています。